

# 感染予防対策ガイドライン（改訂版）

令和 3年 6月21日  
府中市学童野球連盟

本ガイドラインは、府中市・新型コロナウイルス対策に伴う利用制限について、東京都軟式野球連盟感染防止対応策、JSBB感染予防対策ガイドライン、をもとに作成しました。

選手、応援者が安心安全にプレーおよび観戦できるよう本ガイドラインを遵守してください。

1. 試合会場の各面に消毒薬を用意し、ベンチ内に散布します。各チームは両ベンチの消毒が終わってからベンチにはいってください。
2. チーム責任者は、チーム内全員の体調管理を行い、**遵守事項を徹底してください。**
3. 出場チーム、応援の保護者、コーチ、審判員、大会役員は、府中市からの要請に基づき「体調管理チェック表」に記入してください。1か月間本部にて保管します。
4. 大会中に、発熱、咳、嘔吐、だるさなど、コロナ感染、熱中症発症とみられる症状の人が出た場合、チーム責任者、役員は当該者の名簿を作成し、本部へ報告ください。  
状況により大会を中止し、市へ報告する場合があります。

## 5. チーム関係者の対応

- \* 試合当日37.5度以上の発熱、咳、喉の痛みなど体調不良者の出場は認めません。
- \* ベンチに入る全員（監督・コーチ・選手・保護者ほか）の体温を測定し、「体調管理チェック表」に記入し、試合開始30分前までに本部に提出してください。
- \* 応援の保護者・コーチも「体調管理チェック表」に記入し、試合後速やかに本部に提出してください。
- \* 試合会場、ベンチ内ではマスクを着用すること。大人が選手に指導する場合もマスクを外さないください。（あごマスク禁止、メガホン1個使用可）  
但し、フィールドに出ている選手は不要とします。グラウンド外では選手もマスク着用。
- \* ベンチ内では選手同士の間隔をあけること。試合に支障のない程度にベンチ外のフィールドの使用を認めます。
- \* 試合前後のあいさつ、整列はホーム上で行わず、ベンチ前で行ってください。
- \* 攻守交代時の円陣（声掛け、エール）、ハイタッチ、大声での声援は禁止します。
- \* 水分補給は十分に行い、手洗いは頻繁に行ってください。
- \* 応援の保護者・コーチもマスクを着用し、応援はできる限り分散して拍手で応援してください。声を出しての応援、ベンチ以外での指示は禁止とします。
- \* 控審判員が著しくルール違反と判断した場合、当該者は退場処分とし、後日当該チームに対し**注意勧告や大会出場停止処分等の罰則を通告します。**

## 6. 役員、審判員の対応

- \* 役員、審判員は「体調管理チェック表」に記入します。審判員は試合ごとに記入。
- \* 会場では役員、審判員ともマスクの着用を原則とします。  
但し、フィールドに出た場合は審判員の自主判断とします。
- \* 各面に消毒薬を準備します。チームがベンチ入りする前にベンチ内外（扉ノブ、ベンチ前面の柵、ヘルメット棚など）を消毒してください。
- \* 試合前に提出された「体調管理チェック表」の確認を行い、体調不良者については大会会場から退出してもらおうとともに、本部へ報告してください。  
選手、保護者、応援者が密にならないよう注意喚起を行ってください。